

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年02月07日

計画の名称	工業団地基盤強化のためのアクセス道路整備														
計画の期間	平成 2 8 年度 ~ 平成 3 1 年度 (4年間)											重点配分対象の該当	○		
交付対象	森町														
計画の目標	工業団地内の未利用地等に民間投資、需要を喚起していく必要があるため、団地内の基盤強化策として、アクセス道路から未利用地へ円滑に接続する道路を整備し、企業誘致を加速させ、未利用地の早期解消を図る。														
全体事業費（百万円）		合計（ A + B + C + D ）		149	A	149	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H28当初）	（H31末）	（H31末）
1	工業団地内のアクセス道路を整備し、未利用地等への複数企業の誘致を図る。			
	未利用地等への誘致企業数	0件	1件	1件
	誘致企業数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	森町	直接	森町	市町村 道	改築	（町）太田川圃場南 4 号 線（1工区）	道路改良 L=0.1km	森町	■	■	■	■		143		-
	A01-002	道路	一般	森町	直接	森町	市町村 道	改築	（町）太田川圃場南 4 号 線（2工区）	道路改良 L=0.01km	森町		■				6		-
											小計						149		
											合計						149		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

森町社会資本総合整備計画事後評価検討委員会を開催した。

事後評価の実施時期

令和6年9月

公表の方法

森町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

平成28年度から令和元年度にかけて道路が整備、供用されたことにより、隣接地の圃場において平成30年度に静岡県企業局による土地の造成工事が行われた。さらに、令和元年度には民間企業の社屋兼倉庫が建設されたことで1件の企業誘致が実現した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

道路完成に伴い企業誘致が実現したことで、町内に新たな雇用が発現した。町の税収面では当該箇所の固定資産税について、地目が田から宅地へ変更となったこと、新築された社屋兼倉庫に課税される分が増収となった。
また、当地域は新東名高速道路の遠州森町スマートＩＣから約11分、東名高速道路の袋井ＩＣから約7分の立地で交通アクセスの優位性があり、平成26年度に静岡県の内陸フロンティア(ふじのくにフロンティア)推進区域に指定されている周辺地域に対して企業からの問い合わせが増加している。

○特記事項（今後の方針等）

本整備計画において誘致企業数の目的を達成した。今後は、本計画で整備した路線の延伸を計画し、森町役場内の各課で取り組む企業誘致に関する会議等で未利用地等の周辺地域への企業誘致を進める。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	未利用地等への誘致企業数		
	最 終 目標値	1件	
	最 終 実績値	1件	